

# 世田谷の持続可能性 について考える

2023/08/10

フェアトレードタウン世田谷推進委員会  
エシカルコンシェルジュ  
見城 佐知子

# / エシカルとは？

**エシカル (ethical) = 倫理的、道徳的**

人や社会、地球環境、地域社会に配慮した考え方や行動



わたしたち日本人が昔から大切にしてきたもの  
それこそが **エシカル** の考え方

「おもいやり」「おかげさま」「おたがいさま」  
「もったいない」「足るを知る」...など

# ／ エシカル消費とは？

人や社会、地球環境、地域に配慮した製品やサービスを選択する消費行動



お買い物はそれを売る企業への投票と同じ。

わたしたち消費者がなにを選ぶかで社会は変わる！

手にする「モノ」の裏側にある**見えない背景**を意識しよう！

何か犠牲になっているものはないだろうか？

# / エシカル消費具体例

## フェアトレード

- フェアトレード認証ラベルで選ぶ
- 認証ラベルはないが、直接生産者を支援をしている団体の商品を選ぶ

## オーガニック（有機栽培）

- 有機JASマークまたそれに準じたオーガニック認証のものを選ぶ

## 地産地消

- 地域で生産・製造されたものを選ぶ

## 伝統工芸

- 織物、染色品、陶磁器、漆器、木工品・竹細工、金工品、和紙、石工品、こけし、など

## 動物福祉

- 生態環境を考えた商品、または生態環境を守るためのシステムが出来上がっている商品を選ぶ

# ／ エシカル消費具体例

## 障害者支援につながる商品

- 福祉団体、障害者施設、作業所などで作られている商品を選ぶ

## 応援消費

- 災害や困難に直面した地域や企業の商品を購入する

## 寄付付き商品

- 商品の売上の一部が、環境保護や社会貢献活動などの寄付に当てられる商品を選ぶ

## リサイクル・アップサイクル

- 古着買取ショップの利用
- 友人知人と交換会など

## 環境への配慮

- エコ商品を選ぶ
- 資源保護の認証がある商品やCO2（二酸化炭素）削減の工夫をしている商品を購入するなど

# / フェアトレードラベル

認証ラベルは第三者による審査を経て、「見えない世界」のエシカルを証明しています



**【国際フェアトレード認証ラベル】**  
製品の原料が生産され、輸出入、加工、製造されるまでの間に、国際フェアトレードラベル機構が定めた基準が守られていることを示す



**【世界フェアトレード連盟 (WFTO) 保証ラベル】**  
世界フェアトレード連盟 (WFTO) により保証を受けた団体の商品につけられるラベル



**【フェアトレードUSA】**  
安全な労働環境や環境保護、持続可能な生活、地域社会向上のための賞与（プレミアム）を保障し、厳格な社会的、環境的および経済的基準が守られていることを示す

# ／ サステナブルラベル



有機JASマーク

【有機JASマーク】  
農薬や化学肥料などの化学物質に頼らないで栽培・生産された農作物や加工食品など



【FSC®】  
責任を持って管理されている森林の木材が使われていることを示す



【レインフォレスト・アライアンス認証マーク】  
認証原料が、持続可能性の3つの柱（社会・経済・環境）の強化につながる手法を用いて生産されたものであることを意味



【RSPOマーク】  
持続可能なパームオイルの認証マーク



【エコマーク】  
生産から廃棄にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル



【オーガニックテキスタイル世界基準】  
原材料の収穫から製造、ラベリングまで、繊維の有機ステータスを保証



【オーガニックコットンスタンダード認証】  
原料から最終製品までの履歴を追跡し、その商品がオーガニック繊維製品であることを証明するマーク



【USDAオーガニック認証】  
米国農務省が認可をしたオーガニックの農産物などに与えられるラベル



【MSC認証】  
（海のエコラベル）  
海洋環境に配慮した持続可能な漁業で獲られた水産物



【ASC認証】  
責任ある養殖により生産された水産物

# ／ 世田谷区をフェアトレードタウンに!

街と地球の未来を考えるサステナブルシティ世田谷



世田谷区には、SDGsや環境問題が話題になるずっと前から、人と地球のことを考えて活動してきた企業や団体がたくさんあります。

私たち「フェアトレードタウン世田谷推進委員会」は、世田谷区がそんなサステナブルな暮らしを送る人々が集う魅力的な街であることを広く世界に知ってもらおうと、世田谷区のフェアトレードタウン認定を目指しています。そして、この認定を目指した活動を通じて地域にフェアトレードやエシカル消費をさらに広め、子どもたちが育ちゆく未来の世田谷が、世界でいちばん人と地球にやさしい街となることを願っています。

フェアトレードタウン世田谷推進委員会が取得を目指す「フェアトレードタウン認定」は、フェアトレードや地産地消、地域の連携、エシカル消費といった持続可能性に根ざした取り組みを街全体で推進していることを表す世界に通じる指標です。私たちは「フェアトレードタウン認定」取得と、みんなが持っている「消費」の力を使っますます魅力的なふるさと世田谷のまちづくりを目指しています。

# フェアトレードタウン世田谷推進委員会

## 世田谷おいしいもの巡り～スマイルプロジェクト～

2020年よりスタートしたプロジェクト

世田谷区内の飲食店にフェアトレード食材を使用したメニューを提供していただき、スタンプラリー（シールラリー）で巡ってもらう。2022年より世田谷区と協働事業に。

https://fisetagaya.com/

世界フェアトレード 2023

「世田谷おいしいもの巡り」は、世田谷区内の飲食店にフェアトレード食材を使用したメニューを提供していただき、スタンプラリー（シールラリー）で巡ってもらう。2022年より世田谷区と協働事業に。

2023 5.13 (土) ~ 6.11 (日)

5月第2土曜日(5/13)は世界フェアトレードデー!!

応募締切 6/11 (日) 締切日までに参加店舗にご応募ください。

【注意事項】

- 応募する際は、参加店舗にシールラリーの台紙をお渡しください。
- 応募はお一人1回となります。シール1つにつき1口の応募となります。
- 同じ店舗で複数メニューを購入してもシールは1個となります。
- 当賞券へはいただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。
- プレゼントのお渡しは2023年6月下旬を予定しております。
- ご連絡先が不明な場合は、当選を無効とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本キャンペーンの内容は、予告なく変更する場合があります。
- 変更等がありましたら、HP等でお知らせします。

【個人情報取り扱いについて】

個人情報は、本企画の開催にのみ使用させていただきます。適切に管理・破壊させていただきます。

お問い合わせ先：フェアトレードタウン世田谷推進委員会  
 [mail] fisetagaya@gmail.com  
 [HP] https://fisetagaya.com/  
 [Facebook] https://www.facebook.com/fisetagaya/

イベントHP QRコード

### 参加店のご紹介

参加店舗はチラシ作成時点のものです。店舗によりコラボメニュー・販売期間が変わることがありますので、詳しくは当イベントHPをご確認ください。

01 お茶とおやつ ヨウケル会 世田谷区経堂 4-7-8 TEL 03-3429-2255	02 マレット 世田谷区経堂 2-16-2 TEL 03-3427-7171	03 五風十雨 世田谷区下馬 6-15-11 小林ビル 1階 TEL 03-6804-0703	04 世田谷クミン 世田谷区経堂 1-18-30 経堂OKコート 1階 TEL 03-6751-0698	05 後藤醸造 世田谷区経堂 2-14-3 経堂OKコート 1階 TEL 03-6751-0698
06 つぎやの sumi ANKH 世田谷区経堂 3-3-19 TEL 03-3420-3351	07 OGAWA COFFEE LABORATORY 下北沢 世田谷区北沢 3-19-20 reload1 TEL 03-6407-0194	08 かまいキッチン 世田谷区北沢 2-33-6 第2ミチビル 2階 TEL 03-6318-5323	09 cafe Stay Happy 世田谷区代沢 2-29-14-2F TEL 03-3410-5959	10 外ル明次前洋菓子店 世田谷区代沢 2-42-5 明次前ビル1階-104 TEL 03-4362-5224
11 アンキミカ 世田谷区赤塚 1-2-19 TEL 090-7424-7301	12 シモキタ園藝部 ちやや 世田谷区赤塚 2-21-12 TEL 03-6805-5887	13 千寿 羽根木本店 世田谷区赤塚 2-35-1 TEL 03-3322-1199	14 ふたこビール醸造所 世田谷区玉川 3-13-7 第1ビル2階2F TEL 03-6411-7125	15 カフェテナンゴ 世田谷区代沢 5-8-5 NEE'N 102 TEL 03-5758-5015
16 fetecafe 世田谷区泉沢 5-37-9 TEL 03-6715-6248	17 Shiki 地水火風堂 世田谷区泉田 2-12-15 TEL 03-3700-6700	18 スープと自家製パンのカフェ 「potage」 世田谷区泉沢 4-28-4 TEL 03-3727-8525	19 OGAWA COFFEE LABORATORY 板新町 世田谷区泉沢 3-23-8 スズキビル2階2F 1号 TEL 03-6413-5252	20 アトリエもろ豆 世田谷区泉 6-29-5 TEL 03-6411-0054
21 原とコーヒー&ROASTER Un Sou (アン・スー) 世田谷区経堂 3-4-7 TEL 03-6411-1813	22 TITRE 世田谷区経 7-12-28 TEL 03-6874-9041	23 AHIRU 世田谷区経 5-16-12 メゾンフルール 1階 TEL 090-8008-2089	24 コシエチカファ ななつこの 世田谷区南島山 6-12-12 メゾンフルール 2階2F TEL 03-5969-8457	25 コシエチカファ ななつこの 世田谷区南島山 6-12-12 メゾンフルール 2階2F TEL 03-5969-8457

### シール台紙（応募用紙）

応募方法

参加店でフェアトレードコラボメニューを購入して、このシール台紙にシールを貼ろう！

応募締切 6/11 (日)

プレゼント その①：シールが2つ  
フェアトレードタウン世田谷ステッカー（非売品）  
プレゼント！

プレゼント その②：シールが1つ  
裏面のアンケートに記入して、シール台紙のみを切り取って  
お店の人に渡すと抽選で5名の方にフェアトレードスペシャル  
BOX が当たります！ ※こちらはシール1つから応募できます。

01 お茶とおやつ ヨウケル会	02 マレット	03 五風十雨	04 世田谷クミン	05 後藤醸造
06 つぎやの sumi ANKH	07 OGAWA COFFEE LABORATORY 下北沢	08 かまいキッチン	09 cafe Stay Happy	10 タル 明次前洋菓子店
11 アンキミカ	12 シモキタ園藝部 ちやや	13 千寿 羽根木本店	14 ふたこビール 醸造所	15 カフェテナンゴ
16 fetecafe	17 Shiki 地水火風堂	18 スープと自家製パンの カフェ 「potage」	19 OGAWA COFFEE LABORATORY 板新町	20 アトリエもろ豆
21 原とコーヒー&ROASTER Un Sou (アン・スー)	22 TITRE	23 AHIRU	24 コシエチカファ ななつこの	25 コシエチカファ ななつこの

# フェアトレードタウン世田谷推進委員会

## 世田谷フェアトレードチョコパッケージデザインコンテスト

チョコパッケージをデザインしてエシカル消費を広めよう！と、世田谷区在住、在学の小学生を対象におこなっているコンテスト。選ばれた作品は実際パッケージになって店頭に並びます。

**SETAGAYA FAIRTRADE CHOCOLATE**  
世田谷エシカル消費・フェアトレード推進プロジェクト

世田谷フェアトレードチョコ  
**パッケージデザイン** コンテスト

チョコパッケージをデザインして地球を守る「エシカル消費」を広めよう！

テーマ：「あなたが未来に残したい大切な世田谷の風景」  
期 切：2023年9月30日(土) 必着  
対 象：世田谷区内在住・在学の小学生  
入賞者数：1次審査 10月中旬・最終結果 11月中旬  
チョコ販売：2024年2月初旬

世界フェアトレードチョコが、地球を守るエシカル消費！  
地球がたいへん！  
二酸化炭素による地球温暖化で海面が上昇。違法な木材の採伐で森が破壊され、子どもたちが学校にも行かずに置かれていく予備軍もいます。  
この国のことは、私たちが守って手続なものをつくさん、という生活を続けてきたからなんだ。  
地球にやさしく！  
そんな世界のSDGsにみんなができることがある。それがエシカル消費。買物をするとき「これは地球と人や、みんなが幸せ」を考えた方がいい。  
このフェアトレードチョコも、そんな地球のSDGsを子どもにどんな問題で感じられているか調べてみよう

**SETAGAYA FAIRTRADE CHOCOLATE**

応募概要  
テーマ：「あなたが未来に残したい大切な世田谷の風景」  
期 切：2023年9月30日(土) 必着  
対 象：世田谷区内在住・在学の小学生  
入 賞：応募作品より1次審査、最終審査を通過した5作品が世田谷フェアトレードチョコのパッケージとなり、区内協力店舗で販売されます。

日 程：10月中旬 1次審査通過作品発表(作品タイトルのみ)  
10月29日(日) 世田谷産業フェスタ会場による投票  
10月下旬 外部審査員による最終審査  
11月中旬 入賞者発表  
※発表は全てフェアトレードタウン世田谷推進委員会ホームページに掲載  
<https://ttsetagaya.com/>

デザイン作成のご注意  
サイズ：下のハガキ・市販のハガキ、またはハガキサイズの用紙に9cm×9cmの枠内に書いてください。  
素材・色：素材は自由。カラー・モノクロは問いません。  
品 種：入賞した作品は、投票によって印刷用に再提出をお願いすることがあります(輸送時の折れや破損など)。  
著作権：応募作品の著作権は、フェアトレードタウン世田谷推進委員会に帰属します。

**SETAGAYA FAIRTRADE CHOCOLATE**  
フェアトレードタウン世田谷推進委員会  
令和4年度世田谷区提案型協働事業 世田谷エシカル消費・フェアトレード推進プロジェクト

世田谷フェアトレードチョコ **300円**

ガーナで収穫されたフェアトレードのカカオ豆を使ったフェアトレードチョコレートを世田谷の福祉作業所 喜多見夢工房で小分けしました。(Divine Chocolate)

パッケージは、「あなたが未来に残したい大切な世田谷の風景」をテーマに、世田谷区内小学5-6年生を対象に開催した「世田谷フェアトレードチョコパッケージデザインコンテスト」入選作品です。

大槻千優さん「多摩川の夕焼け」  
後藤こころさん「豪徳寺の猫掻き」  
出雲崎煌介さん「等々力溪谷」  
平社依真さん「区の鳥オナガ」  
大貫六花さん「多摩川の生き物」

輸入元：一般社団法人わかちあいプロジェクト 販売者：フェアトレードタウン世田谷推進委員会

3区内の手を合致します  
postcard  
1 5 7 0 0 6 2

東京都世田谷区南角山 6-6-5-3F FTC 内  
フェアトレードタウン世田谷推進委員会 宛

氏名 保護者 署名  
学校名 小学校 年生  
住所  
連絡できる 電話番号  
メールアドレス

カカオの国語 みんなの笑顔をつくるフェアトレードチョコレート

チョコレートの原料「カカオ豆」。原産地は南アメリカ大陸で、アフリカや南米、東南アジアといった赤道近くの地域で栽培されています。これらの地域では、カカオ豆を安く大量に育てるために、多くの人が低賃金で働かざるを得ない。児童労働も子どもたちが学校にも行かずにいる状態も。たった100円くらいでチョコレートを買えるのは、カカオ豆に隠れた悲しい歴史があるからなのです。

そんなカカオの生産地で起きている問題を解決する方法のひとつが、「フェアトレードチョコレート」です。フェアトレードとは「公平・公正な貿易」。発展途上国にあるカカオ豆の農園で働く人々が、食事や住居に困らない自立した生活を築けるよう、買値や売値を確保し、公平な「行き賃」を支払う仕組みです。大人がきちんと買値を確保すれば、その子どもたちは学校に通えます。そして、教育を受けた子どもたちが大人になると、地域を発展させるための大きな力になっていくのです。

フェアトレードは、買ひとり取り残さないことを目指すSDGs(持続可能な開発目標)の達成にも大きな役割を担っています。

SETAGAYA FAIRTRADE CHOCOLATE

応募方法  
郵便のみで受付：  
左のハガキ裏面(または市販のハガキ、ハガキサイズの用紙など)9cm×9cmの枠内に書いて6月中旬締め切り前の上、記載箇所に入れてください。  
ハガキの裏面には、「氏名・学校名・学年・電話番号・メールアドレス・保護者署名」を忘れずに入れてください。

個人情報：  
ご応募には、保護者の方の同意が必要となります。  
作品とともに氏名、学校名、学年が公表されます。  
応募者の個人情報は本事業のみに使用し、他の目的には一切使用しません。  
令和5年度世田谷区提案型協働事業

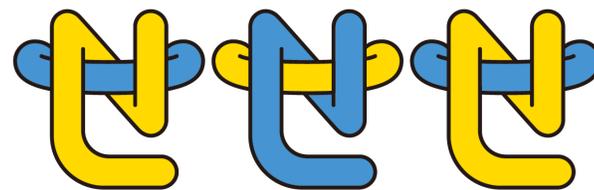
お問合せ  
フェアトレードタウン世田谷推進委員会  
<https://ttsetagaya.com/>  
[setagayafairchoco@gmail.com](mailto:setagayafairchoco@gmail.com)

# ／ 世田谷のエシカル（一部を紹介）

せ★たべる



世田谷・福祉生まれのモノゴトを届ける



Produced by マガジンハウス  × 世田谷区



# 世田谷区地域経済の持続可能な発展条例

## 第3条(基本の方針)

第3条 地域経済の持続可能な発展に関する基本の方針は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 区民生活を支える多様な地域産業の持続性の確保に向けた基盤強化を図ること。
- (2) 誰もが自己の個性及び能力を発揮することができる働きやすい環境を整備し、起業の促進及び多様な働き方の実現を図ること。
- (3) 地域及び社会の課題の解決に向けてソーシャルビジネス(地域及び社会が抱える課題の解決及び収益の確保の両立を目指して取り組む事業をいう。以下同じ。)の推進を図ること。
- (4) 地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費(人、社会及び環境に配慮した消費行動をいう。以下同じ。)の推進を図ること。

2 前項各号に掲げる基本の方針は、区、事業者、区民及び関係機関が一体となり、産業間の横断的かつ相乗的な連携のもとで推進するものとする。

# 世田谷区地域経済の持続可能な発展条例

(4) 地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費(人、社会及び環境に配慮した消費行動をいう。

## 【解説】

(4)SDGsで謳われている「持続可能」という言葉は、今や世界共通のキーワードであり、製品やサービスを生み出す生産者・事業者だけでなく、それを利用、消費する側も持続可能性を考慮する必要があります。事業者の地域経済の持続可能性を考慮した活動や、エシカル消費に代表される人や社会、環境に配慮した消費行動を推進していくことが、今後の地域経済の発展には必要不可欠な要素となります。

参照：世田谷区HPより

生産者・事業者 + 消費者

# 世田谷区地域経済の持続可能な発展条例

## ・第6条

事業者は、地域との調和並びに消費生活の安定及び安全確保に十分配慮し、地域及び社会の課題の解決並びに地域経済の持続可能性を考慮した事業展開を図るよう努めるものとする。

### 【解説】

事業者自ら経営基盤を強化することや、地域に根差した働きやすい職場環境の整備、人材の育成等に加え、地域経済の持続可能性を考慮した事業活動を行うことが求められます。

## ・第7条

(3) 区民は、自らの消費行動が地域経済の持続可能な発展に寄与することを理解し、エシカル消費の推進に努めるものとする。

### 【解説】

消費者であり、労働者であり、生産者でもある区民の役割として、地域や社会の課題解決に理解と協力を促すのみならず、特にその解決に資するソーシャルビジネスへの協力やエシカル消費の推進を主体的に行っていくことの重要性が今後ますます高まっていくと考えています。

参照：世田谷区HPより

# ／ 産業ビジョン

消費者はエシカル消費を推進し、また、事業者も社会課題解決を考慮した事業展開も求められている

## 提案

今回の産業ビジョンでは、以下の1) 2) を目的とした条文を入れたい。

- 1) 行政や事業者自身による社会課題解決をめざしたサステナブル、エシカルな取り組みを促す  
・・・区内の持続可能な経済活動の基盤は飛躍的に整い、発展すると思う。
- 2) 商業、工業、農業、観光、そして行政自身によって、社会課題解決を目指す持続可能な事業展開が行われることにより、区民（消費者）によるエシカル消費も推進する。  
・・・経済活動を通じた世田谷の持続可能な街づくりがさらに飛躍的に促進されることとなる。

# ／ 産業ビジョン

## 提案

産業ビジョンにて、各ステイクホルダーへの条文に加えてほしい取り組みについて、他自治体、他国の事例を交えて提案する。

### 1) 行政

区庁舎や区の施設、学校といった行政機関での持続可能な取り組みの実践、エシカル製品の利用推進

- ・ 区関係施設・機関での原材料が途上国原産の物資（コーヒー、紙製品、綿製品など）
- ・ 区関係施設・機関での食品ロス削減、プラスチック削減への取り組み
- ・ サステナビリティ・エシカルに配慮した公共調達 SPP 推進

### ■事例

経営戦略研究 第14号.ren

英国における社会価値法（Social Value Act）がもつ今日的な課題－公共調達における社会的責任と経済的効果を高める取り組みに関する一考察－

[https://iba.kwansei.ac.jp/iba/journals/studies/studies\\_in\\_BandA\\_2020\\_p31-43.pdf](https://iba.kwansei.ac.jp/iba/journals/studies/studies_in_BandA_2020_p31-43.pdf)

海外におけるグリーン公共調達制度及び環境ラベル等に関する調査

<https://www.env.go.jp/content/000063926.pdf>

# / 産業ビジョン

## ■事例(続き)

SDGs時代における持続可能な公共調達

<https://www.csonj.org/images/reportbook001.pdf>

GPP（グリーン調達）からSPP（持続可能な調達）へ

<https://www.jeiic.org/topics/asean-201903/>

持続可能な公共調達進展の道筋と企業への要請\_Owls

<https://www.owls-cg.com/report/2023/03/27/1515/>

公共調達 名古屋の事例

名古屋市:市役所内におけるフェアトレード製品の利用（暮らしの情報） (city.nagoya.jp)

名古屋市の公共調達について

<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000140158.html>

ソウル市庁舎フェアトレードショップ

<https://pakpaknatin.org/fairtrade-ethical-consumption/report-b1f/>

# ／ 産業ビジョン

## 2) 行政から事業者への働きかけ

消費者によるエシカル推進が促進されるには、区内事業者でのエシカルな製品の取り扱いが不可欠。商店は、商品の専門家である。原材料、製造方法、人権や環境への配慮といった、商品の裏側にあるストーリーを専門家として売り手から消費者に伝え、世田谷区での持続可能な消費生活を促進する。

- ・ 行政 ⇒ 事業者へのエシカルな事業展開の啓発
- ・ 小売店、飲食店によるエシカルな商品の取り扱いの推進、フードロス削減推進、プラスチック削減  
⇒ 売手による持続可能な消費者教育の推進。

## 3) 事業者のエシカルな取り組みの啓発・推進

令和4年9月に「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」が政府によって策定されたほか、国際的な貿易を行う大企業では、SA8000やISO20400といった人権、環境に配慮した調達基準は基本的な事項として取り入れられています。今後、子どもたちが育ちゆく世界では、トレーサビリティにおける人権・環境への配慮は基本的なこととして学ばれます。未来への事業の継続も鑑み、この機会に、これらの基準を取り入れることを促進してほしいと考えます。

# / 産業ビジョン

## ■事例

東京都北区SDGs推進企業認証制度

<https://www.city.kita.tokyo.jp/sangyoshinko/sangyo/chiiki/sdgsninsyo/index.html>

政府がマイクロプラスチック入り製品を規制！違反すると罰金や製造停止処分も

[https://brutus.jp/city\\_italian\\_milano/?heading=1](https://brutus.jp/city_italian_milano/?heading=1)

パリ編。2040年には使い捨てプラ0！が目標

[https://brutus.jp/city\\_france2/?heading=1](https://brutus.jp/city_france2/?heading=1)

テルアビブ編。増税政策で“脱”使い捨てプラ容器！

[https://brutus.jp/city\\_telaviv2/?heading=1](https://brutus.jp/city_telaviv2/?heading=1)

台北編。市がリサイクルカップを推進し、使い捨てを削減

[https://brutus.jp/city\\_taipei2/](https://brutus.jp/city_taipei2/)

ポートランド。アメリカで初めてガラス瓶や空き缶のリサイクル政策「デポジット・リファンド制度」を州法で定めた

<https://note.decurret-dcp.com/n/n6675785a0698>

# / 産業ビジョン

熊本 森のタンブラー スポーツ観戦施設での使い捨てカップ削減

[https://www.asahibeer.co.jp/news/2021/0330\\_4.html](https://www.asahibeer.co.jp/news/2021/0330_4.html)

大学生と島原の商店街関係者で考える「エシカル×商店街」

<https://www.pref.nagasaki.lg.jp/press-contents/596505/index.html>

<https://sdgs.kodansha.co.jp/news/knowledge/38331/>

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/news/news3878.html>

「SDGs商店街」を持続可能な地域づくりの拠点に | SDGsと地域活性化【第2回】

<https://sdgs.kodansha.co.jp/news/knowledge/38331/>

【特集】鎌倉由比ガ浜商店街に買い物に行こう！人や環境にやさしい“エシカル消費”を推進中

<https://rarea.events/event/173602>

愛知県：Ethicaling 消費者庁の令和2年度「地方消費者行政に関する先進的モデル事業」からスタート

<https://www.ethicaling.com/abnoutethicaling>

# ／ 産業ビジョン

エシカル商品や事業者のストーリーを可視化して、消費者のエシカル消費やエシカル認知度向上を促し、エシカルな消費行動の変革・普及に取り組むもので、ブランド・企業・団体へのインタビュー取材により、その背景や生産者の想いを掲載

4) 農業：農地を使った飲食店の開業許可 ⇒農地への親しみを増す  
持続可能な地域経済の発展自体を目的とする観光の促進

## ■事例

作りやすくなった「農家レストラン」制度見直しの要点とメリット

<https://smartagri-jp.com/management/1122>

土地に根差して食を届ける新潟市の農家レストラン

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/taidan03.html>

「埼玉 食のサーキュラーエコノミープロジェクト」始動

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000013.000099210.html>

# / 産業ビジョン

## 5) 観光：エシカルツーリズムの推進

### ■事例

エシカルツーリズム

<https://www.unwto.org/global-code-of-ethics-for-tourism>

# / モデル都市

モデル都市とも言えるポートランドから学ぶことは多い

持続可能な消費都市ポートランドの現状と課題 より抜粋

[http://www2.ngu.ac.jp/uri/syakai/pdf/syakai\\_vol5601\\_04.pdf](http://www2.ngu.ac.jp/uri/syakai/pdf/syakai_vol5601_04.pdf)

- ・住宅などの建造物の解体に関してはポートランド市が、建造物の解体にともなう破片・がれきを建築廃材（中古資材）としてサルベージし、リユース・リサイクルの最大化を推進している。
- ・「買い物は少し値が張ってもなるべく地元で獲れた野菜や果物，そして地域の企業がつくった製品を買う」
- ・**Farm to Table**，すなわち地元農家の農産物を使用して料理を提供するレストランが市内で増加している傾向があると指摘する（山崎 2016: 33）
- ・1979年に制定された「都市成長境界線（Urban Growth Boundary）」
- ・ポートランドの人びとが相対的に高価格である地元産の食材や地元企業によるクラフト製品を積極的に購入するのは、ポートランドで生産される「クラフトな製品が高価格であることは、人間労働や安全な業務の保証，域外の企業とは異なる方法でコミュニティへと還元する地元の生産者への支援，そして、製品に対する多様な観点からの評価や享受を示している」ことを示すことを理解しているから。

# ／ モデル都市

- ・ポートランドのクラフトブルワリーは、みずからまなんで得た知識を隠すことなく、志を同じくする者のローカルなコミュニティのなかで共有し、それを繰り返すことによって大きな発展を遂げてきた。生産者間におけるローカルな協同志向
- ・地元の消費者やそこへ訪れる観光客だけでなく、こうした消費財を生産する人びとの多くも、地元の食材や資源を使用し、地域の人びとに商品を提供することに価値を見出している（Heying 2010: 51）。
- ・G. Ritzer（2004=2005）は、マクドナルド化された消費である「無（nothing）」に対して、そうではない消費のことを「存在（Something）」と呼んだ。

# ／ 提案

## ●世田谷ペイ

「（仮）エシカルポイント」付与（消費者・売り手双方へ）  
エシカル消費やフェアトレードなどの講習を受け、かつ持続可能な商材を販売する事業者には、せたペイのポイントを売手・買手ともに一定の割合アップする（1-3%？）

## ●事業者向けエシカル講座・勉強会

講師の例

- ・柿野成美さん 昭和女子大
- ・末吉里花さん 日本エシカル協会
- ・中原秀樹さん エシカル推進協議会
- ・認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン（ワークショップ形式）

# ／ 提案（分野を交えてできそうなこと）

## ●コンポストの推進

廃材を利用して作ったコンポストで堆肥を作り畑で活用

関係業種：建設業・農業・行政（清掃・リサイクル部）



参照：リビルディングセンタージャパン（リビセン）HPより

参照：世田谷区HPより

# ／ おまけの話

FTTS定例会にて

「世田谷の持続可能性について」をテーマにした際に出てきた声

参加者：FTTSメンバー（40～50代）、世田谷区内在学大学生

## ■世田谷区の特徴

- NPOやベンチャーを大切にすることで・・・チャレンジしやすさ。ただし、中小企業の乱立、起業の過多はサステナブルではない
- 中小企業白書（2017年）によると、起業後の企業生存率は、起業から1年で95.3%、2年で91.5%、3年で88.1%、4年で84.8%、5年で81.7%とされている。
- 規模と場所の問題。事業規模の拡大に合わせて提供できる事務所がないなど。マッチングで解決する問題もありそう。（空き家活用）
- 産業的、文化的に大切なもので、市場競争とは別の流れで保存したいものを世田谷遺産としてはどうか。（税金を投入して保存する）

## ■60代

- 自分たちが子どもころは戦後の復興期であった。その頃の大人が今の社会のベースを作ってしまった。いまは自分たちが社会を作る番である。若い人たちが安心して暮らせる地域・社会を作りたいと思う。
- 子どもたちがどう育っていくのかという視点。
- 高齢者に若い人に向かってお金を使ってもらう  
⇒お金のある高齢者から若年層に循環する経済の流れをつくってはどうか。

# ／おまけの話

FTTS定例会にて

「世田谷の持続可能性について」をテーマにした際に出てきた声

参加者：FTTSメンバー（40～50代）、世田谷区内在学大学生

## ■大学生

- 友人との会話は、将来仕事をどうするか。
- 結婚するのか。結婚しても子どもを産めるのか。  
⇒若年層にとって、仕事をし、結婚し、子どもを産み育てることは、難しいこととなってしまっている。

## ■ふるさと納税問題

- 特徴がありそうでない。強みがない。
- 文化や人が世田谷区の財産。在住の文化人、ミュージシャンに協力してもらう。  
→区民会館をつかったふるさと納税コンサートはどうか？

## ■子育て世代

- 子どもが自分の進路を考えて他の世界へ出ていくことはよいことと考える。  
(ポジティブな理由で転出することはよい)
- 海外の人を受け入れるしくみも必要になるのでは？
- 世界から選ばれる地域になるために必要なものは？ →人権、環境

# ／ おまけの話

FTTS定例会にて

「世田谷の持続可能性について」をテーマにした際に出てきた声

参加者：FTTSメンバー（40～50代）、世田谷区内在学大学生

## ■町会

- 災害の際の情報、助け合い
- 若い人が入ってくれないことが課題  
⇒災害時のネットワークも重要である

## ■農業

- なぜ農地を残したいのかもっとアピールしてほしい  
⇒ 地元のものを買う気になる
- どうしたら残せるのか？  
⇒新しいインパクトとアピール  
例)オレゴンのような農園レストラン、農園ウエディング、農園パーティ
- 農地を大切にしている、屋上農園など、いろいろと新たな取り組みが生まれそう

## ■工業

- 魅力のアピール
- なぜ残したいのか？  
⇒それが伝われば継ぎたい人がいるのではないか

# ／ おまけの話

FTTS定例会にて

「世田谷の持続可能性について」をテーマにした際に出てきた声

参加者：FTTSメンバー（40～50代）、世田谷区内在学大学生

## まとめ

⇒世田谷の持続可能な地域経済を考える根底には、今の子ども・若者が安心して働き、家族を作り、子どもを産み、育てられることが大前提であり基盤。

そのベースから離れて様々な事業に税金を投入しても、人の暮らしがある世田谷の街がなくなってしまうのではないか。